

## 電子カルテによる網羅的臨床情報を用いた多施設疫学研究

### 研究協力をお願い

救命救急科では「電子カルテによる網羅的臨床情報を用いた多施設疫学研究」という研究を大阪大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認および院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。

皆様方には研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報取り扱い、その他研究に関するご質問等は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### 1. 研究の対象

2016年以降、当院救命救急センターで診療を受けた方

### 2. 研究の目的・方法

電子カルテより個人が特定できない情報（診断名、転帰、検査結果等）を集積した研究基盤を作成し、様々な研究に応じて必要なデータを提供し、医療の発展に寄与することを目的としています。

研究機関の長の実施許可日～2030/12/31

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテ情報のうち診療録以外のデータになります。具体的には、年齢、性別、診断名、入院期間、救命救急センター滞在日数、転帰、検査結果、画像検査結果、治療薬などになります。

### 4. 外部への試料・情報の提供

名前や診察券番号、入院日などの情報を削除したデータの研究基盤への提供は特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は各施設の研究責任者が保管・管理します。研究機関に所属する研究者には、個人が特定されないデータの提供を行います。

### 5. 研究組織

研究代表機関：大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 蛭原健

共同研究機関：八戸市立市民病院救命救急センター 貫和亮太

## 6. お問い合わせ先

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究基盤から研究対象者のすべての情報を削除することができます。ただし、すでに研究成果が公開されている場合は、その成果から研究対象者の情報を削除することはできませんのでご了承ください。

その他、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者：

所属：大阪大学 大学院医学系研究科 救急医学講座

職名：特任助教 氏名：蛭原健

連絡先：06-6879-5111（大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター）